

未来への協働

2023年10月11日(水) 第375号

発行所 未来への協働
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX (06) 4306-3512
郵便振替 00940-8-213061
Eメール mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 辺野古訴訟の核心は何か
- 3面 対馬市 核ごみ最終処分場 押し返す
- 4面 世界システムの日本の
- 5面 貧困は最悪の人権侵害
- 6面 辺野古最高裁判決と先住民族の自己決定権

紙面へのご意見、ご感想を。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。



https://kyodomirai.org

大阪高裁 琉球民族は先住民族 「遺骨はふるさとに帰るべき」

京都大学が保管している琉球人遺骨の返還を求める訴訟の控訴審で、9月22日、判決が言い渡された(大阪高裁、大島眞一裁判長)。判決は原告側請求を棄却した一審判決を支持し、控訴を棄却したが、裁判所として初めて琉球民族を先住民族として認めた。

返還を求めている遺骨も京都大学に保管されている。2018年12月、助教授・金関丈夫が沖縄 百按司墓に祭られている 具今(かぎいま)村(むら)の百按司(ひゃくあし)墓から持ち去ったもの。現在の 亀谷(かみや)正子(まこと)さん、玉城(たまぎ)毅(つよし)さん、龍谷(りやうこ)大学教授の松島(まつしま)勝(かつ)さんなどが京都大学に遺骨の返還を求めて、京都地裁に提訴。一審判決で京都地裁は、百按司墓から金関丈夫らが複数の遺骨を持ち出したと認定。原告の亀谷さんと玉城さんが第一尚(なご)氏の子孫であることを認めたが、原告らは継承者に当たらず、返還請求権もないとして、その請求を棄却していた。



原告団を先頭に横断幕を広げて大阪高裁へ＝9月22日、大阪市北区

控訴審判決の9月22日、原告、弁護士、支援者は「琉球人の尊厳回復を目指して」という横断幕を掲げ、大阪高裁へ行進した。多くの支援者が

集まり、一部は法廷に入る事ができなかった。大島眞一裁判長は、原告側の請求を棄却した一審判決を支持し、原告側の控訴を棄却した。また百按司墓からの盗骨について判断はしなかった。そして原告の所有権も認めなかった。

しかし、判決文の付言で日本の裁判で初めて、「沖縄地方の先住民族である琉球民族である控訴人」と、琉球民族は先住民族であると認めた。さらに、「遺骨は静かに眠る権利があり、ふるさとに帰るべきである」と述べ、京都大学、原告、今帰仁村教育委員会の関係者によって遺骨の移管に同意することを求めた。

判決後の報告集会では、請求棄却に対して会場から「不当判決」「京都大学は、裁判では勝利したかもしれないが、社会的には敗北した」「上にある琉球民族である控訴人」などの発言があった。また琉球島唄文化研究会牧志徳(まきとく)さんが島唄を唄って「また判決では『遺骨』

教授によれば、740億円の納付金を納付するたにめには4933億円の粗利益が必要だが、その根拠が明らかになっていない。大阪・関西の成長の起爆剤、経済成長のエンジンになる」と強調したが、この主張には根拠がない。

大阪府・市は9月28日、夢洲に予定しているカジノ施設について、事業者と実施協定を締結した。この日、吉村知事は「大阪・関西の成長の起爆剤、経済成長のエンジンになる」と強調したが、この主張には根拠がない。

OPINION カジノは白紙撤回に「起爆剤」に根拠はない

カジノ施設の収益に

という。カジノを地域住民が受け入れるための判断根拠が示されていないのである。カジノをめぐるのは

「一部」ではない。IRの収益の8割はカジノが占めている。IRはカジノの付属施設ではない。カジノの来場者の

訂正とおわび
本紙前号1面の記事で、11月23日に予定されている沖縄県民大会の日付を「11月24日」と誤記していました。訂正しておわびします。

また判決では「遺骨」できないとした」「さら

丹羽弁護士は最後に、「裁判の限界を突破できなかったが、悔しさをもって次へ向かいたい」と決意を語った。

市は788億の負担を決定している。建設費が高騰する中でさらなる負担増は不可避だ。そもそもカジノ事業者が撤退を決めたらどうするつもりなのか。「身を切る改革」が聞いてあきれられる。カジノ計画は撤回すべきだ。

一方、ギャンブル依存症や公費負担など見過ごせない問題がたくさんある。公費負担にかんして言えば、当初はゼロと言っていたのが、すでに

地球温暖化が著しい。9月に入っても真夏並みの暑さの日が続いていた。ところで温暖化対策のために、「二酸化炭素を出さないから」という理由で原発の活用が推進されている。グリーントラフフォーメーション? いやちょっと待て! 原発はエネルギー効率が高すぎる。原発が非常に悪い。原発が発生させる熱量のうち電気エネルギーに変換されるのはわずか33%すぎない。最新のコンバインドサイクル発電所が62%だからその半分だ。現在稼働中の大飯原発3、4号機の各出力が118万kW、これだけの電気をつくるために各240万kW相当の熱をむだに排出している。高校物理レベルの計算だ。大飯3、4号機が1年間稼働すれば25度の海水を4.2億トン沸騰させる。原子炉で直接地球を焚いているようなものだ。それでもCO2を排出するよりもましだというならきちんとした計算を示すべきだが、責任ある「気候科学者」の説明をまだ聞いたことがない。脱炭素が原発推進の口実とされる現状を憂う(ほ)

扇状地
地球温暖化が著しい。9月に入っても真夏並みの暑さの日が続いていた。ところで温暖化対策のために、「二酸化炭素を出さないから」という理由で原発の活用が推進されている。グリーントラフフォーメーション? いやちょっと待て! 原発はエネルギー効率が高すぎる。原発が非常に悪い。原発が発生させる熱量のうち電気エネルギーに変換されるのはわずか33%すぎない。最新のコンバインドサイクル発電所が62%だからその半分だ。現在稼働中の大飯原発3、4号機の各出力が118万kW、これだけの電気をつくるために各240万kW相当の熱をむだに排出している。高校物理レベルの計算だ。大飯3、4号機が1年間稼働すれば25度の海水を4.2億トン沸騰させる。原子炉で直接地球を焚いているようなものだ。それでもCO2を排出するよりもましだというならきちんとした計算を示すべきだが、責任ある「気候科学者」の説明をまだ聞いたことがない。脱炭素が原発推進の口実とされる現状を憂う(ほ)

辺野古訴訟の核心は何か 最高裁判決は正義に反する

②民意―辺野古基地建設 大浦湾の軟弱地盤が明らかとなつて防衛省沖縄防衛局が沖縄県に埋立工事の変更の承認を求めたが、

③自然環境―絶滅危惧種であるシュゴンなど多様な生物への悪影響、④工事の長期化のため、普天間飛行場の一日も早い危険性除去につながる、など。

この主張は、翁長知事以来一貫している。

訴訟の経緯

今回の訴訟の経過は、

琉球遺骨返還請求訴訟の控訴審の判決が大阪高裁で言い渡された(9月22日、1面に記事)。判決を受けて行われた報告集会での主な発言を紹介します(編集部)。

先住民族と認定

龍谷大教授

松島泰勝さん

京大は勝利したと言えない。6年間の裁判で、

私たちが繰り返して、京大は法的根拠もなく遺骨を盗骨し、保管している

と訴えてきた。当事者や遺族と話し合いもしていない。この「遺骨研究」



最高裁判所=東京都千代田区

大浦湾の軟弱地盤が明らかとなつて防衛省沖縄防衛局が沖縄県に埋立工事の変更の承認を求めたが、

この主張は、翁長知事以来一貫している。

今回の訴訟の経過は、

琉球遺骨返還請求訴訟の控訴審の判決が大阪高裁で言い渡された(9月22日、1面に記事)。判決を受けて行われた報告集会での主な発言を紹介します(編集部)。

骨訴訟

龍谷大教授

松島泰勝さん

京大は勝利したと言えない。6年間の裁判で、

私たちが繰り返して、京大は法的根拠もなく遺骨を盗骨し、保管している

と訴えてきた。当事者や遺族と話し合いもしていない。この「遺骨研究」

歴史的判決と実感 人間としての尊厳回復めざす

差別に怒らなければ

奈良沖縄県人会

崎浜盛喜さん

これは琉球人が京都大を訴えた裁判だ。京大は遺骨を盗んだ犯罪人。

太平洋戦争における悲惨な被害を背景に、多くの訴訟と同じである。つ地方自治の本旨を重くみる沖縄県の主張に「正義」をみて法規を柔軟に解釈適用するか、行政の統一安定・迅速などに価値の優勢をみて法規を拘り適用するか、によって異なってくる。

残念ながら今回も、最高裁は辺野古移転の是非や埋め立ての安定性などに検討を加えないまま、行政法規を型どおりに適用して国土交通省の「判決」「指示」を是認し、

最高裁の姿勢は、辺野古移転をめぐる玉城知

遺骨はモノではない

大阪大学名誉教授

池田光穂さん

高裁判決の付言は大きな意味を持っていると思

私には大阪大学、帝大という訴えられる側の人間だ。遺骨、人骨が研

国からお金をもらって研

インフォメーション
10月29日(日)
なくそう！官製ワーキングプア大阪集会
午前10時〜分科会 午後1時〜全体会 4時45分終了
●エルおおさか6階大会議室
(地下鉄谷町線・京阪電車天満橋、北浜駅下車)
主催：なくそう！官製ワーキングプア大阪集会実行委員会
共催：非正規労働者の権利実現全国会議 他
10月29日(日)
今、統一協会問題を考える。
鈴木エイトさん講演会
午後3時〜5時 ※事前申し込み要
●神戸市立婦人会館さくらの間
(JR神戸線神戸駅下車、北へ徒歩5分)
参加費：前売り800円 当日1000円
(障がい者・生活困窮者無料)
主催：統一協会問題対策市民会議など
11月2日(日)
おおさか総がかり学習講演会
いま「新たな戦前」に抗つ
午後6時半 開会
●PLP会館4階会議室 資料代：500円
(地下鉄堺筋線扇町駅、JR環状線天満駅下車)
講演：清末愛紗(室蘭工業大学大学院教授)
対談：木戸衛一(大阪大学招へい教授)
主催：おおさか総がかり行動実行委員会

人は罰金刑に減刑した。この加茂生コン事件の最高裁判決が9月11日に

加茂生コン 最高裁判決 高裁に差し戻し

会社の団交拒否や組合

必要なら就労証明書の交付拒否に連帯ユニオン関

西地区生コン支部が抗議

判決の後の記者会見で

closeup

核のごみ最終処分場 住民の力が押し返した

長崎県 対馬市



「対馬に核ごみいらない」 核のごみの受け入れ反対を訴える、漁業者たち＝9月10日午後、長崎県対馬市／写真提供：共同通信社

光関連収入は180億円あり、20億円の交付で処分場を引き受ける必要はない。反対する人びとは、「人口が減っても、島で暮らせるようにしよう」と訴えた。

島民は力強く生きる

反対運動の中心を担った対馬市漁協組合を束ねる宮崎義則さんは、実際に自分の目で見て判断しようとする。脱原発による核のごみの総量管理と長期的な保管を求めた。電力会社や国の責任を踏まえた管理機関の設置などを提言した。

疎地域に交付金を使って住民を分断する現行制度の理不尽さ。対馬の問題はあらためてそのことを可視化して問いかけている。

核のごみの処理問題

5月28日、原水禁、原子力資料情報室、北海道平和運動フォーラムは高レベル放射性廃棄物(核のごみ)について提言。地震多発の日本列島で地下深くに埋める地層処分は不可能。脱原発による核のごみの総量管理と長期的な保管を求めた。電力会社や国の責任を踏まえた管理機関の設置などを提言した。

訪問介護の現場で悩ましているのが、ハエやゴキブリ対策です。介護施設では生ゴミを全館の1カ所に集中するなどの対策がされていますが、訪問介護ではそうはいきません。そこで「施設のような自由のないところに行きたくない」という利用者さんに「締め付け感がないように衛生管理を行う」という難しい条件のもとで、ヘルパーと虫たちとのたたかいが始まります。

ハエ・ゴキブリ対策は

そのために、朝8時頃にあちこちでヘルパーがゴミ出しをしています。深刻なのは、家のなかには生ゴミや食べ残しが常温でちらかっている場合。こうなるとハエ・ゴキブリは家の中を活発に動き回ります。

ハウ酸水が効果てきめん

効果はてきめん。ハエの幼虫やゴキブリが元気に走りまわっていた市営住宅のお宅では、開始1週間後にはほぼ沈黙。そのお宅に入っていた訪問看護のスタッフさんからも感謝されました。

島の北端は、韓国釜山から50キロ。日本の歴史の中で重要な位置を占める「国境の島」対馬に全島の視線が注がれた。9月12日、長崎県対馬市議会は「核のごみ最終処分場の文献調査」受け入れ推進派の請願を採択、反対派の請願を否決した。しかし10対8という僅差であった。

この動きに対し、漁協、特に青壮年部や、市民団体が学習会や署名運動にとりくみ、6月には若い漁師たちを先頭に530人のデモも行った。島内でのデモは、1978年の原子力船むつ寄港の原子力船むつ寄港の反対デモ以来、45年ぶりだったそうだ。

人口減で未来ない？ 水産物の宝庫といわれる対馬海峡だが、漁業者の高齢化もあって水揚げ量は減少し、人口は3万人を割ってしまった。N U M O や推進派は、それをもって「対馬には未来がない。文献調査で入る20億円で活性化を」という。しかし対馬市の年間漁獲高は160億円、観

疎地域に交付金を使って住民を分断する現行制度の理不尽さ。対馬の問題はあらためてそのことを可視化して問いかけている。

効果はてきめん。ハエの幼虫やゴキブリが元気に走りまわっていた市営住宅のお宅では、開始1週間後にはほぼ沈黙。そのお宅に入っていた訪問看護のスタッフさんからも感謝されました。



原発と核燃は時代遅れ 子どもたちには残せない

原発と核燃料サイクルからの撤退を求める集会が9月18日、大阪市内で開かれ、原子力市民委員会代表の大島堅一さんが「原発・核燃は時代おくれだ」と題して講演した。

電力会社が想定していない時期に気温が極端に上がる。電力会社が立てている目標では原発は5〜6%しかない。

この他、福島県いわき市から避難した鴨下美和さんが原発事故によるいじめや健康被害、生活破壊の体験を、日本福音ルーテル教会台教会牧師の内藤新吾さんが「原発と核問題をテーマに講演。

原発は必要ない

「電気は安定供給のために原発が必要」という人が多いが、大島さんは「電力供給が逼迫するのは10年に1回ほどの厳しい気象条件の時、時間

原発は必要ない

電気料金が上がるのは原発の維持費のせいである。原発は稼働していても維持費がかかる。原発事故に対する費用も電気料金に上乗せされている。

事故で日本壊滅も

3人の話を聞いて、今すぐにも原発を止めたという気持ちに駆られた。大島さんは原発政策を批判して、「日本は変わらないう国なんですよ」と話していたが誠実感である。間違っていない。一度決めたことは変えない日本政府。しかし、あきらめずに行動するしかない。もしも六ヶ所村で事故が起きれば、最悪の場合日本が壊滅する。これは日本が壊滅する。これは日本が壊滅する。これは日本が壊滅する。

貧困は最悪の人権侵害 「豊かな社会」の貧困を考える(上)



「いのちを奪い、貧困、格差」は、誰もが直面し憲法や政治と直接つながる問題だ。国際人権法の研究者・藤田早苗さんは、「世界でいちばん深刻な人権侵害は、極度の貧困の問題」という国連人権高等弁務官の言葉を引いている(『武器としての国際人権』)。

「子どもの貧困」。私も貧困家庭に育った。母親は八百屋さんで大根の葉をもらい、煮魚はアラ。「アラ」は魚の名前だと思いついて。それで、今年4月、大学や研究期間に有期雇用で通算10年勤務していた研究者や教員の大量雇止めが危惧された。大学教員や研究者は無期転換ルールの特例で「10年」となっていたが、その10年目全体の貧困化を象徴する事態だ。(石田勝啓)

「非正規」雇用の拡大
いま、あらゆる仕事、職種に「非正規」雇用が広がっている。2013年の労働契約法改正により、通算5年を超えた有期雇用労働者に無期雇用転換の権利が発生するため、18年に大量の雇止めが相次いだ。

今年4月、大学や研究期間に有期雇用で通算10年勤務していた研究者や教員の大量雇止めが危惧された。大学教員や研究者は無期転換ルールの特例で「10年」となっていたが、その10年目全体の貧困化を象徴する事態だ。(石田勝啓)

「子どもの貧困」。私も貧困家庭に育った。母親は八百屋さんで大根の葉をもらい、煮魚はアラ。「アラ」は魚の名前だと思いついて。それで、今年4月、大学や研究期間に有期雇用で通算10年勤務していた研究者や教員の大量雇止めが危惧された。大学教員や研究者は無期転換ルールの特例で「10年」となっていたが、その10年目全体の貧困化を象徴する事態だ。(石田勝啓)

「武器としての国際人権」
日本の貧困・報道・差別
藤田早苗・著
集英社新書2022年刊
1000円＋税

「国際人権」とは日本社会の人権水準の低劣さに対して、国際人権のスタンダードを対置することだ。それはレベルの問題だけでなく相当質的に違うということを教えられた。

日本の人権は、「弱者への思いやり」と「自己責任」に閉じ込められ、「政府や行政の人権保護の義務」が密封され、「国民相互の問題」に歪曲されている。人

司法こそ国際人権を学ぶべき

「いつまでも舐めるんじゃないぜ!」
9月23日(土) 辺野古署名とアピール
9月30日(土) 三線、ギターがあり、歌と演奏の島に、全国の米軍基地の70%が集中。沖縄の基地問題は平和、人権、地方自治の問題。わがこととして考えてほしい」と訴え。署名が多かった。「沖縄が大好き」という中年女性、「沖縄に関心がある」と初老の女性。中年男性に「辺野古の署名です」と声をかけると、戻ってきて署名してもらった。(なかい)

「三里塚の産直野菜 サツマイモの季節」
サツマイモの収穫が始まった。主成分はでんぷん、カロリーは米の半分。注目はビタミンと食物繊維。ビタミンCは夏

「武器としての国際人権」
日本の貧困・報道・差別
藤田早苗 Fujita Saanao
G7で二番目に高い日本の相対的貧困率。人権機関に通報された特定秘密保護法と共謀罪。国連から問題視されている女性差別と入管法。

「武器としての国際人権」
日本の貧困・報道・差別
藤田早苗 Fujita Saanao
G7で二番目に高い日本の相対的貧困率。人権機関に通報された特定秘密保護法と共謀罪。国連から問題視されている女性差別と入管法。

日本帝国主義の植民地支配や、戦争における殺りく、略奪、レイプに大衆が後ろめたさを感じないでいられるのは、戦争犯罪を命じた天皇が、その責任を問われることなく、「象徴」としての地位が保証されているからである。この天皇制(日本の君主制)が安定して存続している限り、日本人は総体として、自己を肯定する

近代史の総括にとって必要条件であるが十分条件ではない。どのような共和国なのか、どのような国家なのか問題なのだ。

※9月16日、京都市内

「武器としての国際人権」
日本の貧困・報道・差別
藤田早苗 Fujita Saanao
G7で二番目に高い日本の相対的貧困率。人権機関に通報された特定秘密保護法と共謀罪。国連から問題視されている女性差別と入管法。

「武器としての国際人権」
日本の貧困・報道・差別
藤田早苗 Fujita Saanao
G7で二番目に高い日本の相対的貧困率。人権機関に通報された特定秘密保護法と共謀罪。国連から問題視されている女性差別と入管法。



「武器としての国際人権」の宣伝活動の様子。



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週「お試しセット」あり。

トガシさんの「沖縄便り」(66)

先住民族の自己決定権

沖縄に自衛隊配備とPAC3などの武器や弾薬庫などの配備が着々と進んでいきます。9月24日「沖縄を再び戦場にしない県民の会」のキックオフ集会、27日には、ミサイル配備断念を求める市民大集会があり、今後、11月23日、奥武山公園野球場で開かれる大県民集会に収斂していくでしょう。

9月18日から23日にかけて国連人権理事会総会に出席した玉城知事は、「辺野古新基地建設については県民投票で県民の7割が反対しているのに、工事を強行している」と政府の民主主義軽視を糾弾する緊急県民集会、12日、知事激励の緊急県民集会がありました。最

まい・しよっと (61)



(撮影：2023年9月24日)

大阪府下の築60年のUR団地、1800戸もあるが、ご多分に漏れず高齢化と少子化が進行中。団地内に何か所もある子どもの遊び場はほとんどが夏草に埋もれている。滑り台がぼつんと子ども達を待っている。(咲)

訴えました(写真)。翌日、県内のマスコミは知事の発言をくわしく紹介しながら今回は「自己決定権」の言葉が出てこなかったと、記事に書き込んでいました。前回、2015年の国連人権理事



「沖繩地方の先住民族である琉球民族に属する原告らが…」と言及しました。判決そのものは原告が敗訴、しかし判決文は「琉球民族」と認められており、提訴した原告もその部分は満足の意を表明していました。

この件は、以前の国連自由権規約委員会でも沖繩の人びとを先住民族と認定しており、目新しいことではありません。せっかく保守の県議たちが先住民族と誤解されないうようにとクギをさし、玉城知事は慎重に言葉を選んだのに、凶らずも裁判所が先住民と認めてしましました。日本国が単一民族ではなくアイヌ民族も居り、琉球民族が居ても不都合はないはずですが、認めたくない人びとが玉城知事に圧力をかけても裁判所が先住民と認めてしまったのです。

国連の人権委員会では、先住民(族)は、政治的地位を自分たちで決め経済的、社会的、文化的な発展のあり方や、その方法なども自分たちで決めることができるという権利があり、それを先住民の自己決定権と言っているのです。

「勧告」と民主主義 だから先住民たる沖繩の人たちが、政府の県民の民意を聞かない態度に對し「自己決定権をないがしろにしている」と言っても、「その通り」は、先住民(族)は、政治的地位を自分たちで決め経済的、社会的、文化的な発展のあり方や、その方法なども自分たちで決めることができるという権利があり、それを先住民の自己決定権と言っているのです。

「勧告」と民主主義 だから先住民たる沖繩の人たちが、政府の県民の民意を聞かない態度に對し「自己決定権をないがしろにしている」と言っても、「その通り」は、先住民(族)は、政治的地位を自分たちで決め経済的、社会的、文化的な発展のあり方や、その方法なども自分たちで決めることができるという権利があり、それを先住民の自己決定権と言っているのです。

琉球遺骨裁判で判決

ところが戦前に、第一尚氏関係の古墓から無断で持ち去られた遺骨が京都大学に保管されておりました。その「琉球遺骨返還請求訴訟」の控訴審判決が9月22日にあり、判決文の冒頭「事案の概要」

川柳

利秋

無人島やっと思つたコンセント
約束の紙が流れて滝に落ち
命の限り咲いてみせます 鯛食う
逢うために生まれて来た泉湧く
友が逝く針に通らぬ黒い糸
五十歳前男の進む道に薔薇
包み込む手のすきまから逃げるもの
たとえれば芝生に落ちたコンタクト
百万本のバラの話のうまい人
質問と言つていっばい自慢する

放射能汚染水

海洋投棄がもたらすもの -2-



東電に危機感はないのか



や大型タンク保管をまともに検討の対策が何よりも第一に必要ではないのか。つまり、原発事故現場に地下水を流入させないための根本的な対策を、政府や東電はどう考えているのかということだ。

一昨年の10月、福島大学の柴崎直明教授(写真左)らの研究グループは、現在の凍土壁が、水を通しやすい地層の下限まで壁が届いていないため、地下にセメントを注入して、さらに深い35〜50メートルに達する全長3.7キロの「広域遮水壁」の設置を提案していた。また原子力規制委員会も「凍土壁をやめて鋼板やコンクリート壁にすべき」と指摘していた。東電はそれを無視し続け、今年2月になってようやく回答したが、それは「5年先に検討」という不真面目きまるものだった。東電は1日あたり100トン前後の汚染水が増加し続けていることと危機感はないのだろうか。(想田ひこ)

カジノ
と万博
建設費の
無駄使い
無駄使い
と地盤沈下。中止の思いを強くした。(な) / 「横山市長は殿さま？」大阪市の万博推進特別委員会。維新の体質を垣間見た。「市長は答弁の時間だけ出席」にも驚き。(み) / 無限発話。「汚らしい売女」と罵る男たち、性売買は必要悪という。そこにある支配欲(ち) / 脱成長と陣地戦と。届かないロケット打ってやった気になるより、コソコソと「陣地」を作ることが大事と思う。(ま)